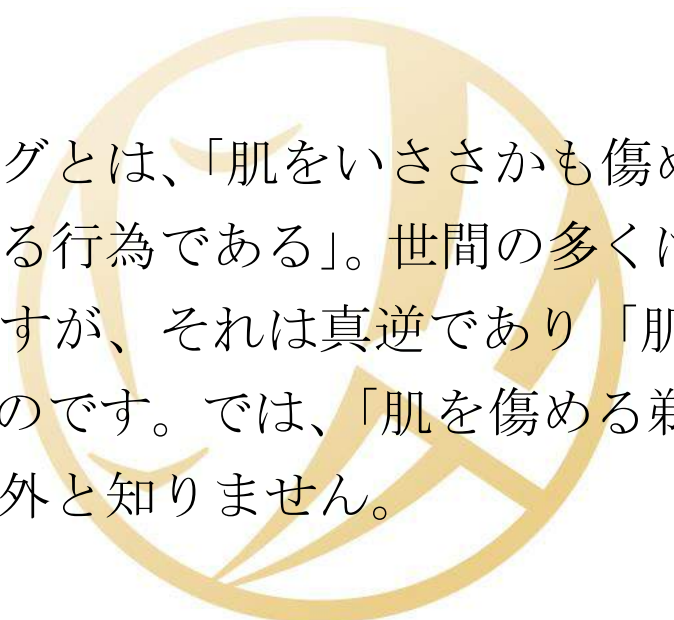


実践  
講座

日常に潜むダメージシェービング  
**通称ダメ剃り学**

Web Study Series vol.7

シェービングビューティ伝道家  
吉田昌央



プロが行うシェービングとは、「肌をいささかも傷めることなく、剃刀で体毛のみ滑るように切る行為である」。世間の多くは「シェービングは肌を傷める」と勘繰りますが、それは真逆であり「肌を傷めるような剃り方をするからダメ」なのです。では、「肌を傷める剃り方」とは一体どんなことを指すのか、意外と知りません。

# これが“ダメ剃り”だ！

日常に潜むダメージシェービングの一例

Damage Shaving

- ① な剃刀を使う
- ② りする (肌に何も塗らない)
- ③ 道具をえない
- ④ れする剃刀を使う
- ⑤ せに剃る (一気剃り)
- ⑥ 同所を何度もて剃る (多重剃り)
- ⑦ 腕・脛を、いきなりり
- ⑧ 毛と肌をず、乾いた状態で剃る
- ⑨ 剃ったら剃りっぱなし、しない
- ⑩ いカミソリを使う
- ⑪ シェーバーをない
- ⑫ をかけずに慌てて剃る
- ⑬ 刃をるように剃る
- ⑭ を見ないで(正対しない)剃る
- ⑮ 剃刀をよくす (刃こぼれの原因)
- ⑯ けしている時に剃る
- ⑰ 、直後に剃る (逆あり)
- ⑱ 剃ってすぐまたことを繰り返す
- ⑲ アカスリ後、した肌状態で剃る
- ⑳ 正しい知識、技術を持っていない人に、  
適当に剃ってもらう

..など、あげたらきりが無い！

～空欄にあてはまる言葉をぜひ考えてください～

# これが“ダメ剃り”だ！

日常に潜むダメージシェービングの一例

Damage Shaving

- ① 安価な剃刀を使う
- ② 「直剃り」する（肌にも何も塗らない）
- ③ 道具を取り替えない
- ④ 刃こぼれする剃刀を使う
- ⑤ 力任せに剃る（一気剃り）
- ⑥ 同所を何度も擦りつけて剃る（多重剃り）
- ⑦ 腕・脛を、いきなり逆剃り
- ⑧ 毛と肌を湿らせず、乾いた状態で剃る
- ⑨ 剃ったら剃りっぱなし、保湿しない
- ⑩ 軽いカミソリを使う
- ⑪ シェーバーを洗わない
- ⑫ 時間をかけずに慌てて剃る
- ⑬ 刃を立てるように剃る
- ⑭ 鏡を見ないで（正対しない）剃る
- ⑮ 剃刀をよく落とす（刃こぼれの原因）
- ⑯ 日焼けしている時に剃る
- ⑰ ピーリング、脱毛直後に剃る（逆もあり）
- ⑱ 剃ってすぐまた剃ることを繰り返す
- ⑲ アカスリ後、ヒリヒリ肌状態で剃る
- ⑳ 正しい知識、技術を持っていない人に、適当に剃ってもらう

# なぜ“ダメ剃り”なのか..

日常に潜むダメージシェービング 《解説編》

Damage Shaving



- ① **安価な剃刀を使う**
  - ✓ 100円ショップなどで売っている「〇本入り」は、刃も薄く長切れしない。使い捨て程度に捉えた方がよい。常用すれば結果的に肌を傷めることにつながる。
- ② 「**直剃り**」する（肌にも何も塗らない）
  - ✓ 肌への摩擦抵抗が大きくなるため避ける。専用のフォームやクリームなどを必ず塗って「滑り」をよくする。濡らすだけで潤滑剤の働きをするジェルバータイプのT字カミソリもある。
- ③ **道具を取り替えない**
  - ✓ 買ってからずっとそれっきり使う、一度も替刃交換しない、など女子にはありがち。T字型なら2~3週に一度は刃を取り換える。でないと雑菌繁殖の要因になるので要注意。
- ④ **刃こぼれする剃刀を使う**
  - ✓ 市販品のカミソリは長く使っていると知らず知らずの内に刃が欠ける。刃こぼれは安価なカミソリに顕著に表れ、そのまま使うとミクロの状態を肌を傷つけている。
- ⑤ **力任せに剃る（一気剃り）**
  - ✓ キレの悪いカミソリを使うと力任せに剃ってしまう。あわせて剃るスピードも、素早いと肌へのあたりが強くなりよくない。最少の力で最大の剃る効果を得ることが重要。
- ⑥ 同所を何度も**擦りつけて**剃る（多重剃り）
  - ✓ 剃れないからといって、同じところを何度もストロークするのは肌を削るに等しい。未熟な技術者がついついやってしまうのも同様。肌を削る負のイメージがつくのはこのせい。
- ⑦ **腕・脛を、いきなり逆剃り**
  - ✓ 「下側から引き上げる」逆剃りは一見簡単だが、ストロークが長いと刃に目詰まりを起こし、力みやすい。体毛処理なら体の丸みに合わせ、毛流に沿い小刻み運行するとよい。
- ⑧ 毛と肌を**湿らせず**、乾いた状態で剃る
  - ✓ いわゆるドライシェービングは毛を「刈る」こと。家電品シェーバーのほとんどがこの状態で、長時間×広範囲の運行では毛がつれやすい。当然、肌負担も大きくなる。
- ⑨ 剃ったら剃りっぱなし、**保湿しない**
  - ✓ 剃った後の肌は敏感なので保湿は必須。たとえ剃る範囲が狭く、細かな部位であっても潤いは与える。普段のメイク時に目元や眉ラインなど、ササッと剃っても保湿する。
- ⑩ **軽いカミソリを使う**
  - ✓ 刃が肌から浮いて剃り残す、ゆえに何回も剃ってしまう。シェーバー本体の「重さ」も大事。軽いものは、切削抵抗が緩衝されず肌に伝わり心地よくない。軽いのにあたりが強くなる。

# なぜ“ダメ剃り”なのか..

日常に潜むダメージシェービング 《解説編》

Damage Shaving



## ⑪ シェーバーを洗わない

- ✓ ペンシル型のドライシェーバー、T字カミソリを洗浄しないパターン。洗えない器具はアルコール消毒、他は小まめに洗う。そのままでは雑菌を肌に擦りつけ不衛生。かゆみの原因に。

## ⑫ 時間をかけずに慌てて剃る

- ✓ 短時間のムダ毛処理は剃り残し大。肌を切ったり、力任せに剃ったり、余計なところを剃り落したり、結果的にいいこと無し。ゆっくりお風呂に入っのシェービングが女子向き。

## ⑬ 刃を立てるように剃る

- ✓ ステック状のカミソリは、刃を立てすぎると肌を切るので要注意。刃の角度は肌に対して45度以内。とにかく刃を寝かせて小刻みに運行するのが良いやり方。

## ⑭ 鏡を見ないで(正対しない)剃る

- ✓ 正確なシェービングは目視できる状態にしてこそ、最大の効果を発揮するもの。勘で剃るのは大変危険、刃物を使う美容法なのでとくに慎重に。

## ⑮ 剃刀をよく落とす (刃こぼれの原因)

- ✓ 意外と知らないのが、カミソリは落としたり、ぶつけたりするだけでも細かな「刃欠け」を起こすこと。これをそのまま使うと痛い。高い所から落としたり、刃を替える、取り換える。

## ⑯ 日焼けしている時に剃る

- ✓ 夏場など肌がヒリヒリ状態の時は、無理して剃らず日を改める。その逆(剃ってから日焼け)もあり得る。女子は男子と違い、毎日毛を剃るわけではないので、とくに意識する。

## ⑰ ピーリング、脱毛直後に剃る(逆もあり)

- ✓ 連続して行くと肌負担が大きくなる組み合わせ。直後のシェービング施術は避け、3~4週は開けた方が無難。逆のパターンもあり、どちらの施術を重視するかで見解が変わる。

## ⑱ 剃ってすぐまた剃ることを繰り返す

- ✓ サロンで施術した日に、お家でまた剃ること。「すぐに毛が生えてくる」という強迫観念がその背景にある。不安感を取り除き、安心感を与えるアドバイスがあるとより好ましい。

## ⑲ アカスリ後、ヒリヒリ肌状態で剃る

- ✓ とくに女子なら、肌を強く擦った後のシェービングは避ける。スーパー銭湯のあかすりサービス後でも同じ。シェービングにとって、ヒリヒリ感とは一番回避したい肌状態。

## ⑳ 正しい知識、技術を持っていない人に、適当に剃ってもらう

- ✓ 無資格者、未経験者など、理容技術者以外のシェービングサービスは「キレイで正しい」と言えず、「ニセ剃り現象」と呼ぶ。





身近に感じながらも誰も正確に、的確にシェービングを伝授してこなかったため、世の女性は無知なのです。知っているようで実は知らなかったことが何とも多い！「シェービングは肌を傷める」という偏見は「肌を傷めるような剃り方だから」がその実体。その誤解は日常生活のいたるところで垣間見えます。普通の女性は知らなすぎて損をしています。

《ジレット：ヴィーナス公式サイト》

<http://gillettevenus.jp/ja-JP/venus-beauty/tips/teen-shaving-tips/>

《シック：シェービングガイド PDF》

[www.schick-jp.com/ladies/pdf/shaving\\_guide.pdf](http://www.schick-jp.com/ladies/pdf/shaving_guide.pdf)

## サロンで行うだけが レディースシェービングではない！ 間違いだらけの「ダメ剃り」から考えること。

- 今や女性も4枚刃、5枚刃のカミソリを使う時代です。シェービングを含むセルフビューティー市場はおよそ85億円といわれ、活況を呈しています。日常的に、女性のシェービングとは「お家剃り」が主流です。このような誰もが美を謳歌する時代に、美剃師シェイヴィストは「毛剃りの専門家」の見識を今以上に深め、世の女性層に「キレイで正しく剃るコツ」を積極的に発信すべきでしょう。サロンで行うだけが、レディースシェービングではないのです。
- 巷は肌を傷めるような剃り方「ダメージシェービング(通称:ダメ剃り)」ばかり！女性は一応、美肌の知識はあります。スキンケアやヘアケア、美容コスメなどの情報が氾濫し、各種雑誌やネットで簡単に手に入るからです。ところが女性のためのシェービングについて、自分で「剃る」事に関してはどうでしょう。なんとなくついでに知った情報で我流にやっつけてはいないでしょうか。
- プロがセルフシェービングのアドバイスを発信することは大いに結構。「お家でもカンタンにできる」点を一言添えればいい。「そんなことしたら利用客が減る」なんて狭い見方は無意味。このポジションこそ、サロンが、シェイヴィストが、ビューティーアドバイザーとして貢献できる社会的な役割です。これから先を見据えたシェイヴィストの存在意義は、女性がシェービングへの関心を一層持てるよう、その裾野を広げるために注力することと考えます。



# AMAZING SHAVIST

Copyright (C) Shaving Beauty LLC.YOSHIDA PROJECT. All Rights Reserved.